



西中島小学校

所在地:〒532-0011 淀川区西中島7-14-25
電話:06-6301-2940 FAX:06-6301-2590
校長名:田原 昭貞



西中島小学校 検索

校長先生からのメッセージ

本校は、昭和9年(1934年)に創立され、今年度、創立93年目を迎えます。本校では、学校教育目標「互いに思いやりをもち、全力で挑戦する子どもを育む～知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成～」を掲げ、教育活動に取り組んでいます。児童の笑顔があふれ、学校が楽しいと思えるよう、PTA・地域とともに教育活動を進めていきたいと考えます。

● 学校運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。
- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- 小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合77%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して肯定的な回答する児童の割合を93%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「授業で学習端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を77%以上にする。
- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を20時間以下とする。
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

● 令和7年度全国学力・学習状況調査結果

※大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表しない。

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

【国語】児童が意欲的に学習に取り組むことができるような課題設定を考えることを重点にして授業づくりを行い、授業の中で自分の考えをまとめ、新たな発見ができるように進めていく。またたくさん本の本に触れることができるような言語活動や読書活動を行い、進んで読書をする子どもの育成を図っていきたい。

【算数】授業のなかで、既習事項をもとに自分の考えをもち、他者と考えを交流し、比較したり考えを深めたりしながら、日常の事象を数理的に処理したり表したりする力が養いられるよう授業づくりを進めていく。

● 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

※大阪市教育委員会では、調査対象学年が単学級の学校の校長は、調査結果等を公表しないことができるものとしており、本校では、平均正答率を含む調査結果は公表しない。

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

- 講師を招いての研修を行い、体育科の指導力向上をめざす。
- 課題解決型の授業づくりを行い、体育科においても思考、判断をし、他者に考えを伝える力を養う。
- 業間にNST(西中島スポーツタイム)を設定し、多様な運動に親しむ機会をつくる。

「知」の育成



「ぐんぐんタイム」
朝の時間や5時間目の5分間に、デジタルドリルを活用して、計算や漢字などの基礎基本の学習を進めています。



「外国語学習・英語モジュール」
朝学習(水・木曜日)で1年生から英語学習を実施しています。3～6年生の英語の授業にはネイティブの先生が参加します。



「読書の推進」
児童がおすすめの本を図書委員会が発表やプレゼンテーションを使って紹介することで、読書に興味をもって取り組めるように進めています。

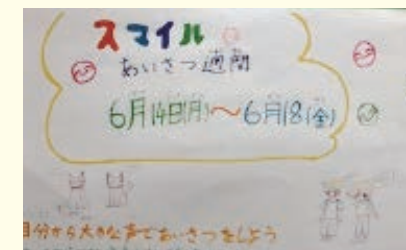


「学習発表会」
一人一人が発表や演技、合奏などに取り組み、みんなで1つのものを創り上げる良さを味わいます。

「徳」の育成



異学年間の交流を充実させています。児童集会やなかよしフェスティバル、全校遠足などもたてわり班で実施し、学年を越えた仲間づくりができています。



あいさつ週間やろうか階段を正しく歩こう週間を通して、あいさつの大切さや学校のきまりを守ることの大切さを学びます。



「いじめ・いのちについて考える日」には全校朝会で講話を聞き、全学年で道徳の授業を実施して、自分や友達を大切にすることを学びます。

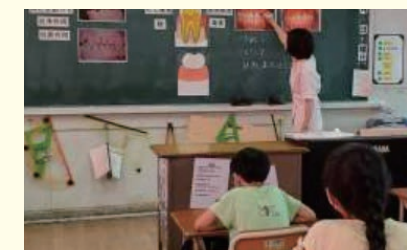
「体」の育成



月1回程度15分休みにスポーツ集会を行い、たてわり班で交流しながら体を動かします。



トップアスリートによる「夢授業」や外部の講師を招く事業を積極的に活用して、専門性を生かした取組を進めます。昨年度は陸上のメダリストやダンスの講師を招きました。



清潔しらべや健康教室を通して、児童が自分の健康について考え、心身を大切にすることを学びます。

神津

田川

加島

三津屋

新高

野中

十三

木川

三国

北中島

西中島

塚本

木川南

東三国

西三国

新東三国

宮原

